

日本発の植物バイオテクノロジー

明日を拓く

設立40周年記念 市民公開シンポジウム

生活を豊かにする
新しい植物のつくりかた、教えます

これまで、植物バイオテクノロジーによって新しい品種が生まれ、我々の生活は豊かになってきました。1981年設立の本学会は、植物バイオテクノロジーと共に歩み、2021年に40周年の節目を迎えます。本市民シンポジウムでは、植物バイオテクノロジーの40年を振り返りながら、本学会の特色である“基礎研究から応用展開まで”の理念と“産学官の強い連携”の歴史、日本発の遺伝子組換え作物とゲノム編集作物の実例を紹介いたします。

第1部 40年を振り返る～基礎研究から応用展開まで～

講演1

植物バイテク40年
- 私たちの生活にもたらす恩恵



山川 隆
東京大学大学院
農学生命科学研究科附属
食の安全研究センター
特任教授

講演2

植物細胞が作る
有用物質の宝箱「二次代謝」



矢崎 一史
京都大学
生存圏研究所 教授

講演3

イネの遺伝子組換え
歴史秘話ヒストリア



鳥山 欽哉
東北大学
大学院農学研究科
教授

第2部 日本発の遺伝子組換え作物とゲノム編集作物

講演4

花をもっと
色とりどりにする



田中 良和
サントリーグローバル
イノベーションセンター株式会社
研究部上席研究員

講演6

ゲノム編集技術で安全安心な
毒のないジャガイモを創る



村中 俊哉
大阪大学
大学工学研究科
教授

講演5

遺伝子組換えイチゴで
動物用医薬品開発



田林 紀子
ホクサン株式会社
植物バイオセンター
次長

講演7

高GABAトマト
ゲノム編集作物の開発と上市



江面 浩
筑波大学 つくば機能植物
イノベーション研究センター
教授・センター長

第3部 質問コーナー

皆様からの質問に
講演者や本学会関係者がお答えいたします。

2021年
日時 **7月11日** SUN 13:00
17:00

会場 **オンライン (参加費無料・要申込)**

※視聴可能人数に限りがありますので学会ウェブサイトよりお早めにご参加登録ください。



◀ お申し込みはこちらから
<https://www.jspb.jp/sympo/>

主催 一般社団法人 日本植物バイオテクノロジー学会

※本市民シンポジウムは日本学術振興会科学研究費補助金・研究成果公開促進費
[研究成果公开发表(B): 課題番号21HP0013]の支援を受けて開催されます。

✉ jspb-post@bunken.co.jp [@JspbOfficial](https://twitter.com/JspbOfficial)